



報道関係者各位

2024年4月19日（金）
NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

ブラインドサッカー体験型企業研修プログラム『OFF T!ME Biz』2023年度(2023年4月～2024年3月)集計
69件3,219名に実施し、実施件数は前年比の121%に

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会（以下、JBFA）は、企業・団体を対象としたブラインドサッカー体験型研修プログラム「OFF T!ME Biz（オフタイム ビズ、以下、本プログラム）」の2023年度分（2023年4月～2024年3月）の集計を終え、1年間で69件3,219名に実施しましたことをご報告します。2022年度と比較し、実施件数は12件、受講者数は927名増加しました。

JBFAは、企業・団体からのニーズや課題にこたえるサービスとして、ブラインドサッカーの競技に必要な、コミュニケーション力やチームビルディングなどの要素を学べるプログラムを2012年に開発しました。2014年に「OFF T!ME Biz」と新たに命名して一般に公開し、2023年度までに、累計で661件実施、合計26,457名にご参加いただきました。



本プログラム開始以降、導入企業から多くの継続受注をいただいているほか、人材育成で差別化を図る企業の体験型研修のニーズもあり、大変高い評価をいただいています。これまで、製造業、情報通信業、小売業、金融・保険業、不動産業、医療・福祉業、サービス業など多岐にわたる企業・団体へ実施しており、多様化する社内のコミュニケーションの改善、チームビルディングを学ぶ研修として好評をいただいている以外にも、管理職研修、新人研修、新卒採用プロセスなどにも取り入れていただいています。

コロナ禍を経て人材の新規採用が活発化し、人材育成のための研修に力を入れる企業が増えていることが感じられます。リモートでの会議や勤務も普及しましたが、それと同時に実際に対面で会うことで生まれる感情の大切さも再認識され、本プログラムを社員同士が顔を合わせる機会を増やすきっかけとして活用いただくケースも見られました。

「ブラインドサッカーを通じて視覚障がい者と健常者が当たり前に混ざり合う社会を実現すること」をビジョンに掲げるJBFAは、今後もブラインドサッカーを身近に感じていただけるプログラムの開発を続け、人々の生活や人間関係の質が豊かになることに貢献してまいります。

● 「OFF T!ME Biz」研修プログラム詳細と申し込み

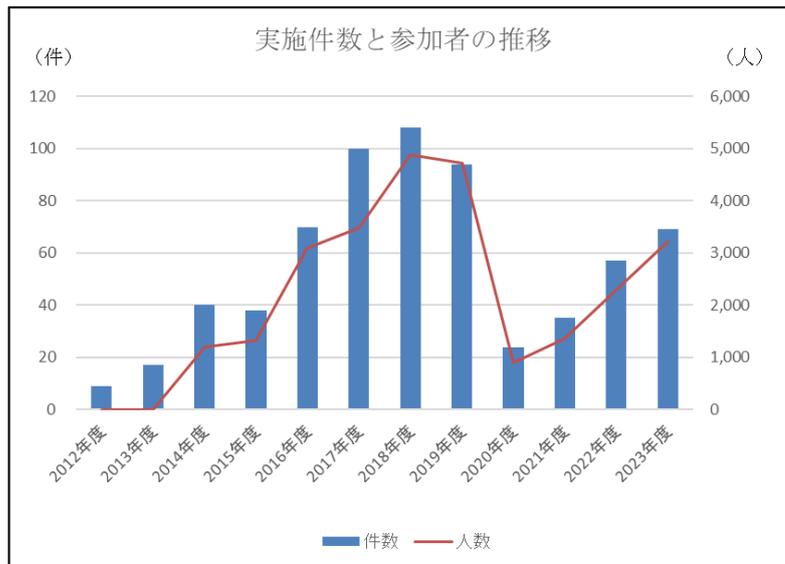
HP：https://www.b-soccer.jp/ex_program/offtime_biz よりご確認ください。

※本プログラムに関するお問い合わせ先：arms@b-soccer.jp

※「実施件数と参加者の推移」については2ページ目に記載しています。

<実施件数と参加者の推移>

期間	件数	人数
2012年度	9	N/A
2013年度	17	N/A
2014年度 ※1	40	1,200
2015年度	38	1,330
2016年度	70	3,088
2017年度	100	3,476
2018年度	108	4,883
2019年度	94	4,714
2020年度 ※2・3	24	900
2021年度	35	1,355
2022年度	57	2,292
2023年度	69	3,219
	661	26,457



※1 2014年より「OFF TIME Biz」へ名称変更。それ以前の2012年・2013年に関する参加人数記録なし。

※2 2020年3月～2020年5月は新型コロナウイルス感染拡大の影響によりプログラムの提供を一時中止。

※3 2020年6月からはオンライン版の提供も開始

実施企業からの感想（対面版）

◆株式会社ダイセル 事業支援本部 ご担当者様

2023年8月、OFF TIME Bizを開催しました。日本ブラインドサッカー協会の講師と選手をお招きし、ダイセルグループからは34名の従業員が参加しました。初めに講師の方からブラインドサッカーについてご説明いただき、続いて選手によるデモンストレーションを行いました。講師の方が、アイマスクをした選手にボールとカラーコーンの位置を声と音で誘導し、約3m先にあるカラーコーンに当てると大歓声があがりました。

参加者はアイマスクをして準備運動や歩行、ボールを蹴る、タッチするなどの動作を行いました。普段は簡単にできる動作が、アイマスクをすると距離感がわからなくなります。まっすぐ歩いているのか、他の人にあたらないか、ボールはどこにあるのかなど考えてしまい臆病になります。ボールやカラーコーンの「音」と、方向や人、ボールの位置、距離、歩数などを伝える「声」によるコミュニケーションがとても重要だと感じました。

参加者からは「想像していたよりもとても難しかった」「実際体験してみるととても楽しい」「言葉で伝えることの大切さを改めて感じた」などの声があがりました。今回は、参加者全員、貴重な経験ができました。有難うございました。ブラサカは、無意識に設定している固定概念や価値観を見直すきっかけとなったり、コミュニケーション、チームビルディング、障がい者理解の促進等々、たくさんの学びを与えてくれることが再確認できました。ダイセルグループは、今後もこのような体験会などを通じてブラインドサッカーという競技を知ってもらい、「ダイバーシティ&インクルージョン」に触れる機会を提供していきたいと思えます。

本件に関するメディア様のお問い合わせ

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会 広報コミュニケーション室
 E-mail: media@b-soccer.jp 電話番号：03-6908-8907
 協会ウェブサイト：<https://www.b-soccer.jp>
 住所：〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 ペアーズビル 3階